

ART秘密基地

美術で、あそんで、まなぼう！！

コロナウィルスでみんな気持ちは沈みがちです。

でもね。世界はちゃんとあります。

時は流れていきます。

大きな時の流れの中、

今苦しみの渦が巻いているけれども、飲み込まれないようにゆっくり慎重に進んでいきたいですね。



「人の気持ちや意志の通りに、歴史や未来が変わる。」とされています。

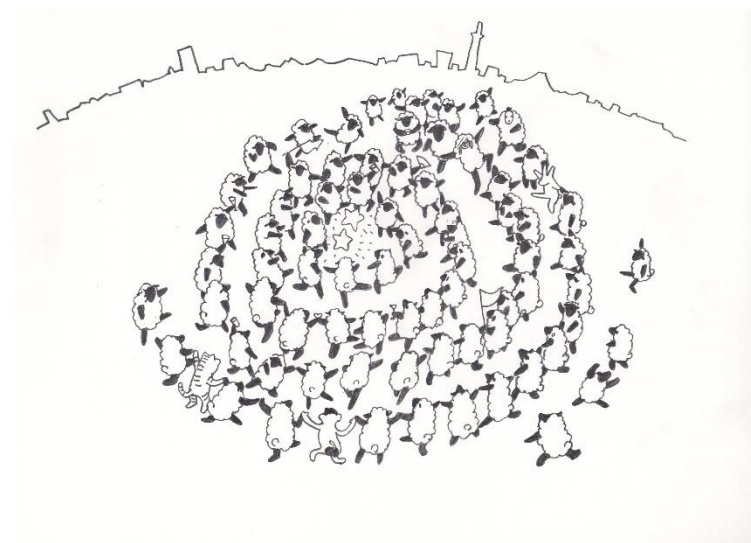
物理の実験でも、観察者が現れることで、その動きが変わるそうです。

だから、みんなで明るい未来を強く願いましょう。

先日、NHKの「緊急対談 パンデミックが変える世界 ～海外の知性が語る展望～」という番組の中で、経済学者で思想家のジャック・アタリさんが語った内容が、とても心に染みました。

これからの世界で、本当に必要なこと、それは人が本当に生きるのに必要なこと。医療であったり、文化であったり、教育であったり・・・

そして 「共感」する力がとても大切なことを説いていました。



昨年度、1年生は「相互理解学習」というものを進めてきました。相互に理

解することはとても難しい。どうしたらいいのだろうか、それを一緒に考えることが目的でした。

まだお互いに理解し合えることができるようになったわけではありません。

しかし、今回コロナウイルスの脅威を経験している中で、相互理解の答えに向かう一つの方法として、「共感」の果たす役割の大きさに気づかされた気がします。

「共感」することは、「感動」と結びついていると思います。「感動」とは、素晴らしいと思うだけではなく、「心を動かす」という意味です。志村けんさんが亡くなったとき、多くの人が同じように「心を動かさ」れました。残念なことに「悲しさ」という「共感」でしたが。しかし、そこからコロナへの対応に真剣さが増しました。



ぜひ、すてきな「共感」をたくさんしましょう。悲しみではなく、美しいものを見つけましょう。

楽しいものをつくりましょう。やさしさや思いやりを育てましょう。そして伝え合いましょう。お互いがその素晴らしさを共感しあいましょう。

そこに、「美術」という教科は、大きな力を担っていると信じています。

理想主義ではありません。理想主義ではなく「究極的な自己中心主義」とNHKの番組では語られていました。なぜなら、必ずそれはまわりまわって自分によいことが、戻ってくるからです。私もそう思います。自分がいつか助けてほしいと願った時に、誰かが助けてくれるためには、自分が誰かを助けていなくては無理です。(笑) いい意味で究極的な「自己中心主義」なのかもしれませんね。

保護者の皆様へ 「自分の家は秘密基地！！」

休校中、2・3年生は、美術の課題が出されています。1年生は、まだ課題を渡すこともできませんが、ぜひ、美術の授業を楽しみにしててください。

2・3年生に渡した課題は、1日ひとつと書いてありますが、ぜひゆ

つくりと時間をかけて取り組んでみてください。10 コの課題は、それぞれが、課題として出した意味があります。なんだと思いますか？授業がはじまったら伝えますね。

さて、このホームページでは、新入生のために、在校生のみなさんのために、保護者や地域の皆様とともに、この困難を乗り越えるために一緒に進んで行きたいとの思いで作らせていただいています。

題名は「ART 秘密基地」です。 お家でこもっているなら、ふさぎ込むのではなくて、秘密基地でひそかにかくれて楽しいことをしている気分で、アートを「楽しもう」との思いがあります。秘密の話や（笑）課題を紹介します。

ホームページ上ですのでたくさん制約があります。

本当はいろいろな資料をお見せしたいのですが、著作権の問題があり、難しいので教科書や資料のあるホームページのアドレスを紹介しながら、できればそれを参照にしながら読んでいただけると助かります。

もちろん、全てのご家庭で、P C上のインターネットをみることができるわけではありません。このページもスマホやゲーム機で見る

ことも多いかも知れません。

そこで、字をできるだけ大きくして掲載しますので、ページ数が多くなってしまふことやレイアウトがかっこ悪いのはお許してください。

それでは、第1回はこれくらいで失礼致します。

2日おきに更新をする予定ですのでお待ちください。

